

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	在外愛媛県人会活動費補助金								予算主管課	観光国際課
	事 業 概 要	南米及び北米在住の本県出身者の親睦団体である在外県人会に対し、活動費を助成する。								始期	1958
										終期	
	K P I	県人会役員等の来県者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	10 人	目標値	10 人	目標値	10 人	目標値	10 人
		実績値	8 人	実績値	19 人	実績値	38 人	実績値	34 人	実績値	人
		ストック /フロー	フロー	達成率	190 %	達成率	380 %	達成率	340 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	2100 千円	最終現計 予算額	2100 千円	最終現計 予算額	2100 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	2100 千円	決算額	2100 千円	決算額	2100 千円	決算額	千円
					繰越額	千円	繰越額	千円			
							不用額	千円	不用額	千円	
	7 年 度	要因分析	要因								
総括											
見直し方向性		維持	在外愛媛県人会が活動を維持するための経費補助金であり、今後も継続した活動を促すために、引き続き助成を行う。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初	事 項	外国人支援体制強化事業費						予算主管課		観光国際課			
	事 業 概 要	県国際交流協会に共生社会実現推進員を配置し、各種事業を展開することで、更なる多文化共生社会の推進を図る。						始期		1997			
								終期					
	K P I	各種事業における県国際交流協会の利用者数（来所・電話等）											
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
			R 4 年 度		目標値	710 人		目標値	760 人		目標値	810 人	
		実績値	715 人		実績値	825 人		実績値	862 人		実績値	1130 人	
		ストック /フロー	フロー		達成率	116.2 %		達成率	113.4 %		達成率	139.5 %	
	コ ス ト			最終現計 予算額	18942 千円		最終現計 予算額	30603 千円		最終現計 予算額	8836 千円		
				決算額	17113 千円		決算額	17798 千円		決算額	8836 千円		
										繰越額	千円		
										不用額	千円		
	7 年 度	要因分析	要因										
総括													
見直し方向性		維持	県内に在留する外国人数は年々増加しており、今後も多文化共生社会の推進を図る必要があることから、継続して実施する。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

3

当初

事 項	国際交流促進事業費								予算主管課		観光国際課			
事 業 概 要	中国、韓国、台湾、英語圏の外国人青年の招致や、外国人学校に対する地域交流事業への補助等を行う。								始期	1971				
									終期					
K P I	地域住民の各種行事への参加者数													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	180 人/年		目標値	180 人/年		目標値	180 人/年				
	実績値	120 人/年		実績値	230 人/年		実績値	230 人/年		実績値	350 人/年			
	ストック/フロー	フロー		達成率	127.78 %		達成率	127.8 %		達成率	194.4 %			
	コ ス ト		最終現計 予算額	29089 千円		最終現計 予算額	21536 千円		最終現計 予算額	23503 千円		最終現計 予算額	千円	
			決算額	27059 千円		決算額	19880 千円		決算額	21228 千円		決算額	千円	
						繰越額	千円		繰越額	千円				
								不用額	2275 千円		不用額	千円		

7 年 度	要因分析	要因											
		総括											
	見直し方向性	維持	外国人青年の招致等の取組は、今後の国際交流に不可欠なものであることから、継続して実施する。										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

4

当初

事 項	愛媛・ハワイ交流事業費										予算主管課		観光国際課	
事 業 概 要	本県と姉妹提携している米国ハワイ州との関係深化のため、次世代の人材による未来志向を持った交流の推進や、文化などの交流を通じ、県民の国際理解の向上を図る。										始期		1997	
											終期			
K P I	各団体が行う、ハワイに関する事業件数													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	件	目標値	10 件	目標値	15 件	目標値	20 件				
	実績値	件	実績値	5 件	実績値	10 件	実績値	8 件	実績値	件				
	ストック フロー	フロー	達成率	%	達成率	100 %	達成率	53.3 %	達成率	%				
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	9783 千円	最終現計 予算額	9500 千円	最終現計 予算額	千円				
決算額			千円	決算額	8388 千円	決算額	9400 千円	決算額	千円					
				繰越額	千円	繰越額	千円							
				不用額	100 千円	不用額	千円							

7 年 度	要因分析	要因 為替の円安傾向やハワイの物価高を背景に、新たな団体による交流事業の実施や既存団体による交流の拡大ニーズが低調であるため。											
		総括											
見直し方向性	維持	姉妹都市提携に基づく事業であり、引き続き、民間交流を促進する必要があることから、今後も取組を推進する。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

5

当初

事 項	在外愛媛県人会関係強化事業費							予算主管課	観光国際課		
事 業 概 要	在外愛媛県人会の世代を超えた郷土意識の維持を図るため、本県出身海外移住者の子弟を研修員・留学生として受け入れ、県民との交流等を通じて、移住先国との交流促進、更なる関係強化を図る。							始期	1971		
								終期			
K P I	県人会役員等の来県者数										
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	R 4 年 度		目標値	10 人	目標値	10 人	目標値	10 人	目標値	10 人	
	実績値	8 人	実績値	19 人	実績値	38 人	実績値	34 人	実績値	人	
	ストック /フロー	フロー	達成率	190 %	達成率	380 %	達成率	340 %	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	9653 千円		最終現計 予算額	6574 千円	
			決算額	千円		決算額	6537 千円		決算額	5658 千円	
					繰越額	千円		繰越額	千円		
						不用額	916 千円		不用額	千円	

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	在外愛媛県人会の世代を超えた郷土意識の維持と交流の促進は、本県の国際交流の推進に必要であるため、継続して実施する。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

6

当初

事 項	愛媛・モザンビーク万博国際交流事業費						予算主管課	観光国際課				
事 業 概 要	大阪・関西万博を契機としたモザンビークとの国際交流イベントを実施することにより、万博の取組みや同国の歴史・文化等に県民が直に触れることを通じ、県民の国際理解の向上や多文化共生地域づくりを推進する。						始期	2024				
							終期	2025				
K P I	イベント参加者のうち、モザンビークの歴史・文化への理解又は国際理解が進んだとアンケートに答えた者											
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
		R 4 年 度	目標値	%	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	%		
	実績値	%	実績値	%	実績値	96 %	実績値	96 %	実績値	%		
	ストック /フロー	フロー	達成率	%	達成率	96 %	達成率	96 %	達成率	%		
	コ ス ト	最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	5000 千円		最終現計 予算額	8500 千円		最終現計 予算額	千円
		決算額	千円		決算額	4590 千円		決算額	8085 千円		決算額	千円
								繰越額	千円		繰越額	千円
							不用額	415 千円		不用額	千円	

7 年 度	要因分析	要因 100%に近い数値であり、概ね目標値を達成していると認識している。									
		総括 アンケートでは、「国際交流への関心が高まった」、「平和への意識が高まった」という意見が多数あり、また、各イベント参加者のうち、モザンビークの歴史・文化への理解又は国際理解が進んだと答えた者が9割以上占めていることから、本事業の取組を通じて、国際理解、国際協力、グローバルな問題への関心を持つ県民の増加に大きく寄与できたと考える。									
	見直し方向性										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

7 当初

事 項	南加愛媛県人会創立 1 1 5 周年記念事業費							予算主管課		観光国際課		
事 業 概 要	米国・南カリフォルニアで開催される南加愛媛県人会創立115周年記念式典への出席や 県人会会員が経営する企業への訪問等を通じて、本県出身者やその子弟と交流する。							始期	2025			
								終期	2025			
K P I	南加愛媛県人会からの来県者数											
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
	R 4 年 度		目標値	人		目標値	人		目標値	人		
	実績値	人		実績値	人		実績値	人		実績値	人	
	ストック /フロー	ストック		達成率	%		達成率	%		達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		
決算額			千円		決算額	千円		決算額	千円			
				繰越額	千円		繰越額	千円				
						不用額	1314 千円		不用額	千円		
7 年 度	要因分析	要因 総括 県人会創立115周年記念祝賀会に副知事他5名で参加し、式典において県人会会長への感謝状のほか、高齢者表彰、功労者表彰等を授与するなどにより、現地で活躍する本県出身者やその子弟に感謝と慰労の言葉を贈るとともに、各種交流イベントを通じ交流を深めた。										
	見直し方向性											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

8
当初

8 当初	事 項	中国陝西省友好都市協定 1 0 周年記念事業費								予算主管課	観光国際課
	事 業 概 要	中国陝西省の訪問団を受け入れ、友好都市協定10周年記念行事を実施する。								始期	2025
										終期	2025
	K P I	中国からの延べ宿泊者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	人泊	目標値	人泊	目標値	15000 人泊	目標値	人泊
		実績値	人泊	実績値	人泊	実績値	人泊	実績値	33470 人泊	実績値	人泊
		ストック フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	223.1 %	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	975 千円	最終現計 予算額	千円
				決算額	千円	決算額	千円	決算額	767 千円	決算額	千円
				繰越額	千円	繰越額	千円				
					不用額	208 千円	不用額	千円			
7 年 度	要因分析	要因									
		総括 副知事他 6 名が陝西省政府を訪問し、両省県間において未来志向の交流を進めることを確認すること共に、今後の交流拡大と深化、協力関係の更なる展開について意見を交わした。このほか、同行した事業者による観光交流や大学間交流を支援することにより交流の礎を築いた。									
	見直し方向性										

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

9

当初

事 項	外国人支援体制強化事業費							予算主管課		産業人材課				
事 業 概 要	県外国人相談ワンストップセンターにおいて適切な情報提供及び生活相談を実施するなど、更なる多文化共生社会の推進を図る。							始期		1997				
								終期						
K P I	各種事業における県国際交流協会の利用者数（来所・電話等）													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	710 人		目標値	760 人		目標値	810 人				
	実績値	715 人		実績値	825 人		実績値	862 人		実績値	1130 人			
	ストック /フロー	フロー		達成率	116.2 %		達成率	113.4 %		達成率	139.5 %			
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	22325 千円		最終現計 予算額	千円	
			決算額	千円		決算額	千円		決算額	17974 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円			
								不用額	4351 千円		不用額	千円		

7 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	県内に在留する外国人数は年々増加しており、今後も多文化共生社会の推進を図る必要があることから、継続して実施する。								

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。